

平成28年6月定例会 原案可決・全会一致

議会議案第2号

看護師・介護従事者不足解消のため、看護師等の労働環境改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書を別紙のとおり提出するものとする。

平成28年6月30日

提 出 者

郡山市議会文教福祉常任委員会委員長 諸 越 裕

看護師・介護従事者不足解消のため、看護師等の労働環境改善で安全・
安心の医療・介護を求める意見書

長寿世界一を誇る日本の医療は、今日まで医師・看護師をはじめとする多くの医療従事者の懸命な努力で支えられてきた。

しかし、現在の医療・介護現場では長時間過密労働に加え、医療技術の進歩や医療安全への期待の高まり、介護を必要とする高齢者の増加などで、医療・介護従事者の労働環境は悪化し、離職者も後を絶たず、深刻な人手不足となっている。

福島県においては、原発事故の影響もあって医療・介護従事者不足がいっそう深刻で、「県民の心身の健康保持・増進」を図り復興を推進していくためにも、看護師など夜勤交替労働者の労働条件を抜本的に改善し、人手を大幅に増やして、安全・安心の医療・介護を実現することが必要である。

よって、国においては、下記の事項について実現されるよう強く要望する。

記

看護師等の労働環境改善による安全・安心の医療・介護を求めるため、夜間・交替制勤務を行う看護師及び介護従事者などの労働環境の改善を図ると共に、医師・看護師・介護従事者などの十分な確保策を講じること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 28 年 6 月 30 日

郡 山 市 議 会